

# こんにちは婦人会「さくら」です

〈おわび〉 先月の「こんにちは婦人会さくらです」は、パソコン修理のため発行までに準備が間に合いませんでしたので、休刊させていただきましたことをお詫び申し上げます。

暦が変わって、9月になっても残暑が厳しい毎日でしたが、暑さ寒さも彼岸までの、ことわざ通りお彼岸を境に秋らしい陽気になりました。9月は夏から秋へうつろう月。北から南へ、山から里へと足早に秋がやってくるそうです。しかし、まだ日中は気温が高くなる日もあるようですので、油断をせず体調管理にはお気を付けください。

## ～婦人会・暮らしのエッセンス～

先日、某テレビ番組で「扇子は元々メモ張に使われていました」と紹介されていました。興味深かったのでさっそくインターネットで調べてみました。



扇子は、約1100年前の平安時代から使用されていたようで、日本に現存する最古の扇子「檜扇（879年）」が京都の東寺に保管されています。素材は紙ではなく木簡という木の札が使用（当時、紙は貴重だったため木簡に字を書いた）されていました。メモをとる際、1枚では足りなかったので数枚重ねて常に携帯し、それを扇形に開いてメモ張として使っていた。その後、文字を書かない女性が装飾品として使用し、平安時代中期には紙製の扇子が登場し、現在のようにあおいで涼む道具として使われるようになったようです。（インターネット引用）

最近、扇子は節電下の夏にエコな実用品として再評価されているそうですよ。



桜台婦人会「さくら」  
平成24年9月24日  
第128号